

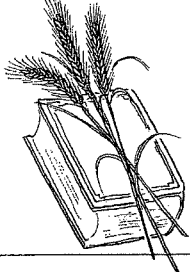
# やすらぎ

日本聖公会 九州教区 福岡聖パウロ教会  
〒810-0045 福岡市中央区草香江 2-9-22  
TEL 092-751-0097 FAX 092-751-9916  
e-mail : stpaul.fukuoka@gmail.com  
発行人 司祭 バルナバ 牛島幹夫

253号

2020.8.9 発行

YASURAGI



## 「聖書を分かち合う喜び」

司祭 バルナバ 牛島幹夫

今年の4月から島優子聖職候補生が福岡聖パウロ教会に赴任しました。本来でしたら、主任司祭と一緒に訪問をたくさんしたいところですが、新型コロナウイルス感染症の影響を心配し、ほとんど訪問をすることができておりません。もどかしく感じております。島優子先生は、一緒にいるとつい心を開いて話しをしてしまいたくなるような方です。素敵な賜物を持っておられますので、ぜひ皆さんにお会いいただきたいと思っています。早く、新型コロナウイルスの影響が終息してほしいと思います。

この機会を利用してというわけではないですが、私と島先生とで一緒に聖書を読む時間を毎週持っています。また、堅信準備のために書かれた英語の本と一緒に読みながら勉強をしています。せっかく神学校を卒業したばかりなのに、さらに勉強をさせようとする困った主任司祭のもとに来てしまい気の毒ですが、島先生はとても頑張っておられます。

私にとっては、聖書を分かち合う仲間が与えられたことが大きな恵みとなっています。聖書を読むときに、分かち合う仲間がいることはとても大切なことです。島先生と一緒に聖書を読むことで、聖書を通して語ってくださる神様の声をより深く広く聞くことができているように感じています。感謝です。

7月の後半には、ウイリアムス神学館で学ぶ佐藤充神学生が教会実習に来られ、共に聖書を分かちあう機会を持つことができました。神学生の学びのためにと考え、聖書の分かち合いのやり方を2種類体験できるように工夫したのですが、神様が聖書を通してわたしたちの日常生活に語りかけておられるということを改めて強く感じることができました。聖書の分かち合いをすると、聖書を読むことは祈りであり、わたしたちが聖書を通して神様に語りかけ、聖書を通して神様の声を聞くことができるということに気づきます。

現在、福岡聖パウロ教会では、第2・第4水曜の午後1時から聖書を学ぶ会（8月はお休み）、第2・第4土曜の午前10時から英語で聖書を読む会、をそれぞれ行っています。このような会に出て下さる方が増えることを願っています。第4主日の午後には信徒奉事者向けの聖書の学び会をしていますが、この学びにもご一緒下さる方があれば嬉しく思います。

また、9月からは月に1回くらいのペースで、平日の夜に聖書の分かち合いの時間をもつことを考えています。時間が決まりましたら、また週報でお知らせいたします。

皆で一緒に聖書を読みましょう！聖書は喜びを与えてくれる書物です。

